

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	高度肥満の子宮体癌・子宮内膜異型増殖症に対して周術期リスク低減の為の子宮内黄体ホルモン放出システム（LNG-IUD）留置による効果の検討 [倫理審査受付番号：第 4198 号]
研究責任者氏名	鏑本 浩志
研究期間	2022 年 9 月 28 日 から 2023 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：子宮体癌・子宮内膜異型増殖症/ 診療科名等：産科婦人科
	受診日：西暦 2016 年 1 月 1 日～ 2022 年 6 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
研究目的・意義	目的：合併症を有する高度肥満患者の子宮体癌、子宮内膜異型増殖症に対する鏡視下手術は周術期リスクが高いことが知られています。安全な手術を行うため、これまで子宮内黄体ホルモン放出システム（LNG-IUS）を留置し、減量指導のもと周術期管理を行うことがあります。ミレーナの子宮内膜異型増殖症及び子宮体癌の病変増悪を防ぐ効果について検討し、その有効性について評価し他施設へ紹介します。 意義：高度肥満の子宮体癌、子宮内膜異型増殖症を有する患者に安全な鏡視下手術を実施することができます。
研究の方法	当科で 2016 年 1 月 1 日から 2022 年 6 月 30 日までに安全な鏡視下手術を目的として BMI $\geq$ 35 の子宮内膜異型増殖症及び子宮体癌で子宮内黄体ホルモン放出システム（LNG-IUS：ミレーナ）を留置し、減量指導を行った患者さんについて周術期を含めた経過をカルテから収集し検討します。 収集する項目は生年月日、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、画像診断（経膈超音波、骨盤 MRI）、子宮内膜病理組織、身長、体重です。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人

	が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：産科婦人科 担当者氏名：鰐本 浩志 連絡先： [電話] （平日 10～15 時） 0798-45-6481 （時間外） 0798-45-6210